

平成22年10月教育委員会定例会会議録

報告事項

報第18号 平成22年度優良PTA文部科学大臣表彰に係る被表彰候補団体の推薦取り下げについて

東中生涯学習課長から、平成22年度5月に開催した和歌山県教育委員会定例会において、議案第7号「平成22年度優良PTA表彰（文部科学大臣表彰）候補団体の推薦（案）について」で推薦した1団体について、推薦を取り下げた旨の説明があり、報告のとおり了承された。

付議事項

議案第29号 平成22年度和歌山県教育委員会功労賞の被表彰候補者（案）について

黒田総務課長から、学校教育部門では学校医として健康教育・学校保健の発展に貢献した4名を、社会教育部門では、競技スポーツの普及振興等に尽力した2名を、教育行政等部門では市町の教育委員会委員長、委員、教育長として教育行政に尽力した3名を推薦したい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第30号 和歌山県立近代美術館協議会委員の委嘱（案）について

津井文化遺産課長から、平成22年11月2日付け全委員の任期満了に伴い、辞任の申出があった1名を除いた全委員を再任したい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第31号 平成22年度和歌山県教育委員会表彰（特別賞）被表彰候補団体（案）について

北浦学校指導課長から、優れた教育実践を行い、家庭や地域と連携し、防災教育を進めるなど、本県の教育振興に尽力し、顕著

な成果をあげ、他の模範になると認められる1団体について推薦したい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

なお、委員から教育委員会表彰として功労賞、きのくに教育賞を含め、団体表彰の在り方についての規則改正を検討する必要があるのではないかと質問があり、学校指導課長から関係課と協議を行う旨の説明があった。

議案第32号 平成23年度和歌山県立高等学校生徒募集定員（案）について

学校指導課長から、本年度の中学校卒業予定者数の減少等に伴い、前年度と比較して、全日制課程においては、全体で、学級数が7学級、募集定員は280人の減少となった。なお、県内の子どもは県内で育てるという観点から、昨年に引き続き募集定員に余裕を持たせることができたとの説明があった。また、通信制課程に南紀高等学校普通科を追加。なお、通信制課程には定員の定めはなく、定時制課程は定員の増減がない。また、有田中央高等学校総合学科福祉系列の生徒の定員は26人以内とする旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第33号 串本町立中学校長人事異動（案）について

有本学校人事課長から説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第34号 教職員の処分（案）について

学校人事課長から、酒気帯び運転により交通事故を起こした県立高等学校教諭及び同校校長を処分したい旨の説明があった。

委員から、教員免許は停止になるのかとの質問があり、学校人事課長から、教員免許は3年間失効になり、その後再申請をした場合に、再度教員免許を発行することができるとの説明があった。

以上の審議の結果、異議なく、原案のとおり決定した。